

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 福岡財務支局長

【提出日】 平成23年3月7日

【四半期会計期間】 第39期第1四半期(自平成22年2月21日至平成22年5月20日)

【会社名】 イオン九州株式会社

【英訳名】 AEON KYUSHU CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 岡澤正章

【本店の所在の場所】 福岡市博多区博多駅南二丁目9番11号

【電話番号】 092(441)0611(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理本部長 福本剛史

【最寄りの連絡場所】 福岡市博多区博多駅南二丁目9番11号

【電話番号】 092(441)0611(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理本部長 福本剛史

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年7月2日に提出いたしました第39期第1四半期（自平成22年2月21日 至平成22年5月20日）の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

財務活動による資金の増加は82億50百万円となり、前年同四半期に比べ45億50百万円の収入増加になりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金の増加によるものであります。

(訂正後)

財務活動による資金の増加は82億50百万円となり、前年同四半期に比べ42億50百万円の収入増加になりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金の増加によるものであります。